

松戸市議会議員 各位

松戸市 街づくり部長

中和倉地区コミュニティバス実証運行について（報告）

時下、議員各位におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

本市では、中和倉地区の交通利便性向上と高齢者が外出しやすい環境整備を目的とした新たな交通システムの検討について、地域住民の皆様等と共に取り組んでまいりました。

この度、5月19日に開催されました中和倉地区分科会でのご意見を参考とした運行計画の素案につきまして、5月29日に開催いたしました「松戸市みんなが元気になる公共交通の検討会議」において承認されましたので、下記のとおり報告いたします。

今後は、平成29年12月の実証運行開始に向け、運輸局への申請等、準備を進めてまいります。

記

《添付資料参照》

1 バス停及び順路

- ・経路は、松戸市立総合医療センター、中和倉郵便局や商店街、馬橋駅入口、馬橋東市民センター、北松戸駅、専大松戸高校 等を結ぶ
- ・バス停は、200m～300m程度の間隔で、20箇所設置
- ・順路は、総合医療センターを起点とし、左回り・右回りで運行

2 運行ダイヤ

- ・片回り15便ずつ、所要時間37分/周、運行距離7.2km/周

3 運賃体系

- ・新京成バス（松高線）に合わせた運賃体系
（大人一般180円、小学生以下90円、未就学児・障害者無料、障害者の介護者90円）
- ・上記の他、コミバスに限り、実証実験対象地区居住の70歳以上の高齢者を対象としたシルバーバスによる割引を実施（90円）
- ・対象地区内の人口約2.3万人のうち、対象高齢者人口は約4千人
※シルバーバスの概要：市から案内及び申請書類を郵送し、対象者からの申請によりシルバーバスを発給。運賃支払い時にバスを提示する

4 車両

- ・小型ノンステップバス（日野ポンチョ）で運行する
- ・当初から希望していた小型バスの生産が運行時期に追いつかない理由により、マイクロバスでの運行を検討していたが、今月に入り急遽、念願の小型バス『日野ポンチョ』が入手可能となった ※定員：約35人（座席数11+立席24+運転手1）

5 その他

- ・運行事業者は、松戸新京成バスで承認された（理由：市内事業者である。利用者からの認知度が高い。市内の道路や交通環境を熟知し、当該地区を営業区域としている等、安全、安心な運行に関して信頼性が高い）
- ・コミュニティバスの愛称及びラッピングデザインは、千葉県立松戸高等学校の芸術科の生徒へ依頼（理由：県内高校の中で唯一、芸術科がある。地域に根ざしており、地元密着型のコミバスとして相応しいため）

